

# 広報かみのかわの移り変わり

# 上三川町は町村合併60周年を迎えました!!

昭和30年(1955年)4月29日、上三川町、本郷村、明治村が合併し、現在のの上三川町が誕生しました。今年度、町村合併60周年を迎える上三川町。その町の姿を様々な角度から、1年間に渡りご紹介いたします。第5回は、広報600号の歩み(後半)です。前号で600号を迎えた広報かみのかわ、今回はその後半、301号から600号までの広報かみのかわを紹介いたします。

## 第301号(平成2年9月)

第301号の表紙は役場で行われたふるさと盆踊り、子ども達が引く屋台が写っています。このときの広報はB5版で2色刷りました。



## 第332号(平成5年4月)

この号から広報のサイズが、B5版から、現在のA4版に変わりました。表紙を飾るのは、仮オープンをした上三川城址公園です。



## 第368号(平成8年4月)

この号から表紙がカラーになりました。表紙は、サイズが変わったときと同じ上三川城址公園。



## 第596号(平成27年4月)

表紙全面に大きく写真が入り、卒業式を迎えた生徒の笑顔が写っています。



## 第600号(平成27年8月)

記念すべき第600号の表紙は大山保育所の夏祭りです。これからも町民が読みやすく、興味を持てる広報を目指します。



## 広報裏表紙

広報の裏表紙は、表紙の次に目を引くページです。広報かみのかわでは、過去いくつかの特集記事を連載してまいりました。そのいくつかを紹介いたします。

### 磯川緑地公園の蝶

今年からシリーズで、磯川緑地公園に生息するチョウを紹介いたします。観察好きが集まる公園に、どんなチョウがいるのか。また、見かけたチョウがどんな種類のチョウなのか。分からない人がたくさんいると思います。毎月、その情報を知れるチョウを紹介いたしますので、公園に出かけたときの参考にしてください。また違った目で公園を楽しむことができます。

\*\*\*\*\* (撮影者) 日向野 豊さん \*\*\*\*\*

石橋町在住。上三川、明治、本郷中学校に教員として勤められ、退職後、趣味として写真を撮り始めました。高校時代に昆虫採取に興味を持ち、昆虫を中心に撮影しています。磯川緑地公園では、現在47種類のチョウを撮影していますが、撮影できない種類が、まだ2・3種類は、いるそうです。



「ツマキチョウ(シロチョウ科)」  
4月上旬～5月中旬  
翅が特徴で、前翅の先端(マとイ)が凹出し、オスは黄色(メスは黄色を欠く)で、このチョウの名がついた。後翅裏側は、黄緑色と黒色の美しい模様が見えます。  
大きさは胸長約4cm(モンシロチョウより少し小さい)で、ヒタヒタと成蝶に飛び、可愛なチョウです。

○磯川緑地公園の蝶が写真と一緒に紹介されました

### 我が町の農産物

### 第478号(平成17年6月)

今年は、町の農産物についてシリーズで紹介していきます。

第1回目は、香ばし農産物のグリーンアスパラガスです。

JAうつのみやグリーンアスパラガス専門部の部長であります稲葉広広さん(下掲)にお話を伺いました。

稲葉さんは14歳から生産を始め、1年目は3人で始めたグリーンアスパラガスの生産も、現在では30人が町内で生産しており、県内でトップクラスの生産量を持っています。

ご自宅の隣のりき、稲葉も先代稲葉の農産物生産に後継りし、現在に至るまで継いでいるとのこと。

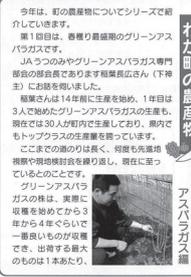
グリーンアスパラガスの味は、実際に収穫を始めてから3年から4年以内が一番良いものが収穫でき、出荷する最大のもの1本あたり、

長さ約26cm、太さが直径が3mm程度のものが理想です。

ピーンとハリのある状態で収穫を行います。収穫方法は1月から10月の10ヶ月間で、夏の暑い時期は、収穫量が増え、品質も安定する傾向があります。収穫の注意点をしっかりと、実践しているとのこと。

また、稲葉さんは「ゆでずに焼く、コショウを入れてオーブンにしたものもおいしいですよ」と教えてくれました。

実際に生産を始めて一週間は経つときは「出荷したときが一番です」とグリーンアスパラに対する思い入れをしてくれました。



○旬の野菜を生産者の方に紹介してもらいました



# あんな記事こんな記事 2

## 第357号（平成7年5月号）

20年前に上三川町が合併40周年を迎えた祭の特集ページ。上三川町の歴史とともに写真や数字で上三川町の40年間を紹介しました。

**上三川町合併40年**

上三川町合併40年の歩み

項目	合併前	合併後
人口	19,000人	23,000人
面積	1,200ha	1,500ha
産業別集積	農業	工業
人口	1,000人	1,500人
面積	100ha	150ha
産業別集積	農業	工業
人口	1,000人	1,500人
面積	100ha	150ha
産業別集積	農業	工業

## 第377号（平成9年1月）

ゴミの分別やポイ捨てなど、ゴミの問題は今なお続く課題です。広報かみのかわではゴミに関する記事を連載し、注意喚起や啓発に努めています。

### ごみ減量化の話 ④ 「サイクル」

リサイクルという言葉をまだ新しく、それ自体が最近の運動であると考えがちです。しかし、リサイクルという言葉は昔からあったのです。江戸時代の町人たちの生活は、実に見事にリサイクルされていました。要らなくなった紙は熊手紙として使われ、使った紙も無駄が出ないように熊手紙など、一人前入りでゴミの排出量は現代に比べて極端に少なかったようです。

当時の人は、物が無かった分

## 第432号（平成13年8月）

町民が3万人を超えたことを祝して、町の歴史を交えた特集記事が作られました。また、この記事の最後にも書かれている少子高齢化は、今後の上三川町の課題でもあります。

### 町人口3万人達成

町民が3万人を超えたことを祝して、町の歴史を交えた特集記事が作られました。また、この記事の最後にも書かれている少子高齢化は、今後の上三川町の課題でもあります。

## 第417号（平成12年5月）

お持ちの方もいると思います「ベリカード」このカードにいるイチゴのキャラクターの名前をご存じでしょうか。実はこのキャラクターの名前の募集を15年前に行っていました。

**ベリカード**  
キャラクター名募集

## 第418号（平成12年6月）

そこで決定した名前が「たまるくん」ポイントがどんどんたまるイメージを込めたそうです。

### 「たまるくん」ようこそ!

今月からサービスが始まりました「ベリカード」のキャラクター名を募集する結果、ポイントがたくさんたまるイメージを込めて「たまるくん」と決定いたしました。これからかわいくなりました。

## 第455号（平成15年7月）

上神主・茂原官衙遺跡は上三川町にある唯一の国指定史跡です。この遺跡は当初「上神主廃寺跡」として町の指定文化財にも指定されていましたが、その後の発掘調査で河内郡に置かれた役所跡である可能性が高いと考えられ、名前を「上神主・茂原官衙遺跡」と改めました。

**上神主・茂原官衙遺跡 国指定史跡**

## 第500号（平成19年4月）

この遺跡に関連して広報かみのかわでは、「国指定遺跡 上神主茂原官衙遺跡の時代」という記事を連載しました。その時代の栃木県や発掘された出土品など、様々な角度から遺跡のことを紹介しました。

### 国指定遺跡 上神主・茂原官衙遺跡の時代

「国指定遺跡 上神主・茂原官衙遺跡の時代」という記事を連載しました。その時代の栃木県や発掘された出土品など、様々な角度から遺跡のことを紹介しました。

